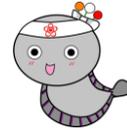




御在所の風



志布志市立田之浦小学校
学校だより 文責：長野則子
令和5年2月21日発行

教育目標 「心豊かでたくましい体をもち、自ら学ぶ『田之浦の子』を育成する」
めざす子どもの姿 【やさしく】思いやりの心をもち、相手を尊重できる子
【かしこく】自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子
【たくましく】命の大切さを知り、自ら鍛える子



子どもたちにエールを～ともに学び・伸びる子どもたち～

校長 長野 則子

1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」と言われるように、早いもので2月も下旬に入りました。6年生の教室には、「卒業まであと〇日」と書かれた卒業カレンダーが掲示されています。6年生の卒業カレンダーには、一人一人のメッセージも書かれ、6年生みんなで卒業までの一日一日を大切にしていきたいという気持ちが伝わってきます。朝の会や音楽の時間には、各教室から卒業式で歌う曲を練習する歌声も聞こえ、卒業の 때가近づいていることを感じます。

2月、子どもたちの様々な姿に、ともに学び・伸びている子どもたちの成長を感じます。立ち止まって相手の目を見ての朝のあいさつ。上級生がとても良い手本を見せてくれ、下の学年の子どもたちも自然に立ち止まってのあいさつを行えているように思います。毎月、登校時と下校時に子どもたちを見守ってくださるスクールガードリーダーの方からも、子どもたちのあいさつを褒めていただきました。本当に嬉しいことです。

また、学習の時間に友達の発表を聞いて、「あっ、そういう方法もあるね。」「その考えいいね。」と友達の考えから学ぶ姿やタブレットの操作法を互いに教え合う姿等、いろいろな場面で子どもたちがともに学んでいます。

今年一輪車に乗ることができるようになった子が、「手をひろげて おなかに力を入れて バランスをとってこいだ きつかったけどこいだ がんばってこいだ せいこうしたら うれしいな うれしいな」という詩を書いていた。一輪車の練習を始めてうまく乗れない時、上学年の子から一輪車に乗るときのコツを教えてもらいました。上手に乗れるようになったこの子は、きっと今度は友達や下の学年の子に詩に書いたことをアドバイスしてくれるのではないかと思います。

朝の体力づくりでフラフープの練習をしていた一人の子が、フープを上手に回しながら歩いて来て、「先生、ぼく、最初は全然できなかったんだよ。でも、いっぱい練習したから上手になったよ。」と笑顔で教えてくれました。練習を続けて頑張ったことでできるようになったことを実感したこの子も、きっとフラフープの練習をしている友達や下の学年の子によりアドバイスをしてくれることと思います。子どもたちは、日々いろいろなことを学び、大きく成長しています。今年度も残り1月ほどとなりましたが、これからも子どもたち一人一人の成長を応援していきたいと思っています。

まもなく3月を迎えます。学年のまとめを頑張っている子どもたちに、御家庭でも励ましや称賛の言葉かけをよろしくお願ひいたします。



あいさつ



学び合い



体力づくり



ボランティア活動